

雲峰八海山

教育目標 「強く 明るく 伸びる子」

令和7年12月23日

<https://www.minamiuonuma.ed.jp/~oosaki>

小さな変化を積み重ね、大きな成長へ

校長 中俣 元美

本日、2学期終業式を迎えました。振り返れば、2学期は、日々の学習とともに、持久走大会、火渡鼓笛パレード、学習発表会、大崎ランドなど多くの行事や活動がありました。子どもたちはそうした一つ一つに真剣に向き合い、仲間と協力しながら、自分の力を大きく伸ばしました。こうした子どもたちの頑張りを支えてくださったのは、保護者の皆様、地域の皆様です。見守られている、応援してくれているという安心感が、子どもたちの挑戦する勇気となり、最後までやり抜く力となりました。心より感謝申し上げます。

さて、子どもたちの成長を見つめる中で、改めて感じことがあります。それは「小さな成長や変化の積み重ねこそが、やがて大きな成長や変容につながる」ということです。私たち人間の脳には、現状を維持しようとする性質、いわば「前例踏襲」をよしとする本能的な働きがあると言われています。新しいことに挑戦したり、自分を変えたりすることには、大人であっても無意識のうちに抵抗感や難しさを感じるものです。「家庭学習の習慣を身に付ける」「メディアの使い方を見直す」「友達への言葉遣いを優しくする」「自分の仕事に責任をもつ」。これらは、口で言うのは簡単ですが、実行し続けることは大人にとっても容易ではありません。

だからこそ、子どもたちが昨日よりも少しだけ頑張ったこと、変えようと努力したその「小さな変化」を見逃さず、これからも認め、励ましていきたいと思います。私たち大人自身も、これまでの習慣や自分の行動、発する言葉を変えていくことは大変なことです。しかし、大人が自ら変わろうと努力する姿を見せるることは、子どもたちにとって何よりの生きた手本となるのではないか、と思います。

明日から冬休みになります。家庭での時間が長くなるこの機会に、親子で「小さな変化」に挑戦してみてはいかがでしょうか。新しい年を迎えるにあたり、子どもたちが自信をもって次のステップへと踏み出せるよう、ご家庭と地域、学校が手を取り合い、見守っていなければと思います。2025年も学校への多くのご支援やご協力をいただき、大変ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。

【1月の主な予定】



| | |
|--------------------------------------|------------------------|
| 8日（木）3学期始業式 | 21日（水）5, 6年アルペンスキー教室 |
| 9日（金）全校5限放課 | 23日（金）6年欠之上現地練習 |
| 15日（木）～23日（金）校内書き初め展 | 27日（火）児童朝会 |
| ※16時から17時までご覧いただけます。 メディアコントロールデー | 28日（水）6年大和中体験入学・保護者説明会 |
| 20日（火）生活朝会 | 29日（木）3, 4年アルペンスキー教室 |
| | 30日（金）6年欠之上現地練習 |

つながりを深めました！大崎ランド

11月29日（金）に児童会行事「大崎ランド」を実施しました。異学年の友達と協力し出店をしたり、一緒に出店を回ったりしました。学年の枠を超えて交流する微笑ましい姿が多く見られ、全校で楽しい時間を過ごすことができました。終了後は、互いの頑張りやよさを伝え合い、さらに班の仲間のつながりを深めました。



PTA教養部講演会 TSUNEI様ありがとうございました！

12月5日（金）の学習参観後にTSUNEI様を講師としてお招きし、PTA教養部講演会を行いました。「夢へ歩き出す力」をテーマに自分の好きを大事にしながら、夢への一步を踏み出そうと思えるお話をうかがいました。また「大好きな大崎を」を2年ぶりに子どもたちと一緒に歌っていただきました。大崎小卒業生であるTSUNEI様の温かい言葉と素敵な歌声は、子どもたちにとつて何よりのエールとなりました。



米作り感謝の会

5年生は、総合的な学習の時間に米作りに取り組んできました。その間お世話になった多くの皆様をお迎えし、「米作り感謝の会」を実施しました。自分たちが育てたお米で三色丼と味噌汁を作り、食べていただきました。また、米作りで学んだことを一人一人が発表したり、ミニゲームを楽しんだりしました。参加者の皆様から「ありがとう」「がんばったね」などの声を掛けいただきました。

3学期は、この学びをまとめ、大崎への愛着をさらに深めていきます。



頑張りました！書き初め教室

12月の第2週にはなさきボランティアの皆様から講師としておいでいただき、3年生から6年生が書き初め教室を行いました。各学年が2時間ずつの実施です。

ボランティアの皆様から実際に書き方を師範していただいた後、子どもたちの作品一つ一つに、朱を入れたり、筆遣いのポイントについて教えていただいたりしました。

子どもたちは自分の書いた字を見ていただくことでやる気を一層高めていました。

